



エコマーク ニュース

Eco Mark News

エコマークは(財)日本環境協会が自主的に運営している事業です。エコマークの活動予算は、すべて認定企業の皆様からのエコマーク使用料および商品認定申込者の皆様からの商品認定審査料でまかなわれています。「エコマークニュース」では、「エコマーク事業実施要領」に基づき、エコマーク事業に関する情報を提供しています。

2010.4.20 No.80

認定基準に関するお知らせ（第58回エコマーク類型・基準制定委員会決定事項）

認定基準の制定

以下の認定基準の制定が承認されましたので、お知らせいたします。

| 類型番号 | 商品類型名 | 制定日 | 有効期限 |
|------|---|------------|------------|
| 127 | 消火器 Version 2.0 | 2010年4月 1日 | 2017年3月31日 |
| 136 | リユース製品 Version 1.4 【分類C：電力量計「電気子メーター」】 (適用範囲の拡大) | 2010年3月20日 | 2016年8月31日 |

◆認定基準は (<http://www.ecomark.jp/nintei.html>) をご覧ください。

認定基準案の公表およびパブリックコメントの受付

以下の認定基準案の公表およびパブリックコメントの受付を行うことが承認されましたので、お知らせいたします。

| 類型番号 | 商品類型名 | 公表期間 (30日間) |
|------|--|------------------|
| 123 | 建築製品 (内装工事関係用資材) Version 2.7 【分類D：ユニットおよびその他の工事用資材/D-5：高速シートシャッター】 (適用範囲の拡大) | 2010年4月20日～5月19日 |
| 新規 | 革製衣料品・手袋・ベルト Version 1.0 | 2010年4月20日～5月19日 |
| 新規 | プロジェクタ Version 1.0 | 2010年4月20日～5月19日 |

◆認定基準案、パブリックコメントの受付については (<http://www.ecomark.jp/nintei2.html>) をご覧ください。

認定基準の改定

以下の認定基準の軽微な改定が承認されましたので、お知らせいたします (Version は改定前のもの)。

| 類型番号 | 商品類型名 | 改定日 | 改定のポイント |
|------|---------------------------|------------|--|
| 101 | かばん・スーツケース Version 1.2 | 2010年4月20日 | 革材料に関する認定基準の軽微な改定 ・化学物質検査での鉛の基準値の改定 ・対象とする革の範囲に床革を追加 他 |
| 143 | 靴・履物 Version 1.0 | | |
| 102 | 印刷インキ Version 2.4 | 2010年3月15日 | 新しい紫外線硬化型紙用印刷インキへの対応追加 |
| 106 | 情報用紙 Version 3.0 | 2010年3月15日 | PPC用紙 (コピー用紙) における総合評価方式の導入 |
| 107 | 印刷用紙 Version 3.0 | 2010年3月15日 | 古紙パルプ以外の環境配慮原料の導入、総合評価方式の導入 |
| 120 | 紙製の印刷物 Version 2.2 | 2010年3月15日 | ファンシーペーパー、抄色紙に関する改定 |

◆改定点の詳細については、(http://www.ecomark.jp/econews.html#no80_2) からご覧いただけます。

委員会報告

エコマーク運営委員会（第24回）

第24回エコマーク運営委員会が2010年3月17日に開催されました。審議・報告事項は以下のとおりです。

〈審議・報告事項〉

- (1) 平成21年度エコマーク事業の実施状況について報告が行われました。
- (2) 平成22年度エコマーク事業計画および予算(案)について審議が行われ、承認されました。

(3) エコマーク類型・基準制定委員会等の改組について審議が行われ、承認されました。

(4) エコマーク「アクション・パネル」について報告が行われました。

*資料等詳細は (http://www.ecomark.jp/unei_info.html#24) をご覧ください。

エコマーク類型・基準制定委員会（第58回）

第58回エコマーク類型・基準制定委員会が、2010年3月10日に開催されました。審議・報告事項は以下のとおりです。

〈審議・報告事項〉

- (1) 認定基準の制定について審議が行われ、承認されました。(P.1参照)
- (2) 認定基準案の公表について審議が行われ、承認されました。(P.1参照)
- (3) エコマーク類型・基準制定委員会の改組について審議が行われ、承認されました。

(4) 平成22(2010)年度に取り組む新規商品類型について審議が行われ、承認されました。(P.2参照)

(5) 認定基準の軽微な改定について審議が行われ、承認されました。(P.1参照)

(6) 2年後に有効期限を迎える商品類型の延長措置について審議が行われ、承認されました。(P.2参照)

(7) 新規商品類型「小売店舗」の制定—認定に向けたパイロット事業の実施について報告が行われました。

*資料等詳細は (<http://www.ecomark.jp/econews.html#b80>) をご覧ください。

お知らせ

2010年度に取り組む新規商品類型（候補）について

2010年度に取り組む新規商品類型について、昨年10月の提案募集において32件の提案が新たに寄せられました。審議の結果、以下の2件を、2010年度以降に着手する新規商品類型化の候補として継続的に検討することになりました。

- ・「LED照明」、「楽器」

また、以下の1件を、既存商品類型の適用範囲に追加する案件として継続的に検討することになりました。

- ・「ロングライフ型水道資機材」

2年後に有効期限を迎える商品類型の延長措置について

2013年2月までに有効期限を迎える商品類型の見直し方針について、ガイドラインに従って昨年10月に一般より意見募集を行いました。事務局案に対し特段の意見は寄せられませんでした。従って、当初案ど

おり、以下の商品類型の有効期限延長を決定しました(次ページ表)。

なお、有効期限の延長を行った後においても、必要に応じて軽微な改定を行うものとします。

| 類型番号 | 商品類型名 | 見直し後の有効期限 | 類型番号 | 商品類型名 | 見直し後の有効期限 |
|------|---------------------------|---------------|------|------------------------------|---------------|
| 101 | かばん・スーツケース Version 1 | 2017年 8月 31日 | 126 | 塗料 Version 2 | 2017年 4月 30日 |
| 117 | 複写機 Version 2 | 2014年 4月 30日 | 137 | 建築製品(外装・外構工事関係用資材) Version 1 | 2017年 12月 31日 |
| 120 | 紙製の印刷物 Version 2 | 2017年 8月 31日 | 138 | 建築製品(材料系の資材) Version 1 | 2017年 12月 31日 |
| 121 | リターナブル容器・包装資材 Version 2 | 2017年 6月 30日 | 139 | 建築製品(設備) Version 1 | 2017年 12月 31日 |
| 122 | プリンタ Version 2 | 2014年 4月 30日 | 140 | 詰め替え容器・省資源型の容器 Version 1 | 2017年 6月 30日 |
| 123 | 建築製品(内装工事関係用資材) Version 2 | 2017年 12月 31日 | 141 | 生分解性プラスチック製品 Version 1 | 2017年 6月 30日 |
| 124 | ガラス製品 Version 2 | 2017年 4月 30日 | | | |

また、今年度有効期限を迎える以下の商品類型については、有効期限が5ヵ月延長されました。

| 類型番号 | 商品類型名 | 有効期限 |
|------|---------------|--------------|
| 127 | 消火器 Version 1 | 2011年 3月 31日 |

新 認定商品のご紹介

相手へのメッセージとともに環境配慮の心も伝わる電報 ——エコマーク認定の電報台紙が登場

人生の節目を迎える人に心を込めてメッセージを送るときなどに利用される電報。こうした分野においてもエコマーク認定商品が登場しました。

東日本電信電話(株)(NTT東日本)では、結婚、出産、成人、記念日など、様々なお祝いの機会に利用できる慶祝用電報台紙「四葉のクローバー DENPO『フォトクリアスタンド』」を開発し、商品類型No.112「文具・事務用品」においてエコマークの認定を取得しました(認定番号09 112 035)。

NTT東日本では、これまでもグループ独自の基準に基づき、環境に配慮した素材を使用した電報台紙の開発、導入を進めてきました。こうした取り組みをよりわかりやすく顧客に伝えるために、エコマークの認定に取り組み、認定基準に適合した台紙の商品化を実現しました。

今回認定された慶祝用電報台紙「四葉のクローバー DENPO『フォトクリアスタンド』」は、白いボード部分に廃植物繊維(稲のワラ、ワタの茎)の再生素材を使用しています(使用率71%)。また、写真をはさむ部分に使用される磁石を容易に取り出せるなど、分別して廃棄しやすい仕様にするとともに、こうした点を電報の受信者にわかりやすく伝えるために、添付する取扱説明書の記載方法にも工夫をしています。

同社では、「四葉のクローバー DENPO『フォトクリアスタンド』」の環境配慮の内容やエコマーク認定商品であることを、広くアピールしていく考えです。また、環境負荷の少ない電報台紙の開発に今後も継続して取り組み、エコマークの認定を含め環境に配慮した商品の拡充を図っていく計画です。

メッセージとともに環境配慮の気持ちも伝わる、エコな電報のやり取りが増えていくといいですね。

◆「四葉のクローバー DENPO『フォトクリアスタンド』」に関するサイト

http://dmail.foo.ne.jp/topics/2009_clover/index2.html



エコマーク認定の「四葉のクローバー DENPO『フォトクリアスタンド』」

トピックス

「エコプロダクツ 2009」に出展しました

(財)日本環境協会は、2009年12月10日～12日の3日間、東京ビッグサイトにて開催された「エコプロダクツ 2009」に出展しました。

エコマーク事務局では、エコマーク認定商品保有企

業よりご提供いただいた認定商品を展示し、エコマーク商品の紹介を行いました。ブースにお越しいただいた皆様、また商品の提供など展示にご協力いただいた皆様には、厚くお礼を申し上げます。

「東海三県一市グリーン購入キャンペーン」が実施されました

2010年1月16日～2月15日の1ヵ月間、「東海三県一市グリーン購入キャンペーン」が実施されました。このキャンペーンは、東海三県一市（愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市）が連携し、行政、団体、事業者の協働により、消費者に対し「グリーン購入」をPRする

ことを目的とするものです。

エコマーク事務局は今年度より実行委員会に加わり、環境ラベル商品の拡大に努めました。今後もグリーン購入や環境配慮商品の普及に向けた活動を強化してまいります。

グリーン購入法説明会に参加しました

環境省が2010年2月～3月に実施したグリーン購入法説明会において、エコマーク事務局が説明を行いました。

この説明会は、国、地方公共団体および事業者を対象に毎年、全国10ブロックで実施されており、2010

年版「エコマークとグリーン購入法特定調達品目」のパンフレットを配布し、グリーン購入におけるエコマークの参考状況や、グリーン購入法特定調達品目とエコマーク認定基準の対応状況について説明しました。

2010年度版のエコマーク商品カタログ、パンフレットができました

エコマーク事務局が監修する「グリーンステーション」の2010年度版商品カタログが発刊されました。発行元より国や地方公共団体、学校などに配布されています。（問合せ先：(株)ファイン TEL 06-6448-0013）

また、エコマークとグリーン購入法特定調達品目の

対応関係をまとめた「エコマークとグリーン購入法特定調達品目」の2010年度版パンフレットもでき上がりました。（http://www.ecomark.jp/pdf/g_eco10.pdf）

企業や自治体等におけるグリーン購入の推進にご活用ください。

【エコマーク事務局からのお知らせ】

2010年4月より、エコマークの運営体制（委員会制度等）を一部変更いたしました。詳しくは（<http://www.ecomark.jp/pdf/iinkai100401.pdf>）をご覧ください。

エコマークニュース 第80号 2010年4月20日発行

編集・発行／財団法人 日本環境協会 エコマーク事務局
〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビル9F
TEL: 基準・認証課 03-5643-6253 FAX: 03-5643-6257 (各課共通)
総務・契約監査課 03-5643-6255
普及・国際協力課 03-5643-6255
Homepage: <http://www.ecomark.jp> E-mail: ecomark@japan.email.ne.jp

エコマークは(財)日本環境協会の登録商標です。